

# かんごぶ〜だより 6月号

2015年6月15日発行

## 避難訓練に参加しました。

去る5月20日、春期避難訓練が開催されました。今回私はリーダーとしての参加でしたので、患者さんを安全に避難誘導できるように、応援に駆け付けたスタッフに、とにかく大きな声で指示を出すことを意識しました。訓練とはいえ、とても緊張し、焦りと動揺を覚えながら、これが本当の火災なら更にパニックになるだろうと感じながら訓練に臨みました。

訓練を終え、改めて痛感したことは出火場所から瞬時に患者の避難経路、方法を判断し指示を出すことの心構え、すなわち日ごろの「備え」が大切だということです。

昨年、看護管理研修生が制作した避難訓練DVDはまさに「備え」するための教材です。皆さん一度は鑑賞し、有事に備えてください。  
本館3階南病棟 平田 馨



## 言葉づかい改善 強化月間

### あいさつ 4つのポイント

**あ**=明るく

**い**=いつも

**さ**=先に

**つ**=続けて一言

5月19日の師長会議事録で通達しましたように、入院中の患者さんのご家族から「友だち言葉を使っている」「終末期患者・家族への配慮不足」等、非常に耳が痛いご指摘を頂戴しました。知らず知らずのうちに、誤解を招くような「言葉づかい」になっているのだと思います。私たちはサービス業です。キャビンアテンダントや銀行員の方のように、誰が聞いても相手を敬った「言葉づかい」を心掛けましょう。

それから、あいさつはコミュニケーションの第一歩です。左の4つのポイントを意識してみてください。きっと職場がより一層明るくなると思います。学生さんの休憩時間が近まってきたら、4つのポイントを駆使して「そろそろ休憩ですね。昼からもよろしくね。」とこちらから先に声を掛けてみてください。

## 勉強会のお知らせ

### 重症度、医療・看護必要度研修会

2015年6月19日（金）17：30～ 新館6階ホール